

令和4年度 第6回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	三箇山 優花

開催日時	令和4年10月4日（火）17:00～18:30
開催場所	杉森中 北校舎2階 会議室
出席者（委員）	岡田会長、村上職務代理、小川委員、佐久間委員、西野委員、三箇山委員、佐々木校長
出席者（学校）	1名；山口 優先生
傍聴者人数	0名

会議内容（次第順）

1. 報告事項：修学旅行について 山口3年生学年主任

9/29-10/1にて無事に開催。数名の欠席はあったが、現地発熱及び帰宅後の発熱もなし（健康カードにて管理）。一日目は、3-4名ごとに分かれて生徒たちだけで民家泊を行った。畑仕事と収穫で夕飯準備、ナイトハイク（鹿探し）、現地の方々との交流など、内容はステイ先によって様々。離村式では、子どもたちの涙する姿や、「第二の故郷と思ってください」とのお声掛けがあるなど、非常に有意義な機会となった。2日目は奈良方面で班別行動。生徒の段取りもよく、知らない場所で自ら調べて移動するなどの緊張感が有意義だった模様。総じて、「関係者みんなが楽しめる修学旅行にしたい」という目標は達成できた。この経験を、どう学校生活へ還元していくか（仲の良さ、合唱コンクールや受験体制に向けてなど）が重要。

2. 会長挨拶

天候にも恵まれ、生徒各々すばらしい修学旅行の体験ができたのが良かった。

3. 校長挨拶

前回話題にした「コミュニティー担任（以下、コミ担）」制度に関する資料を共有（文部科学省ホームページより一部抜粋）。

<先行事例の紹介、導入準備や課題などの共有>

- ・福祉体験（介護ベッド、視覚障害者体験、盲導犬ほか）
- ・国際理解（海外在住経験者など）
- ・働く人の話を聴く機会
- ・保護者向けに進路（受験ほか）の先輩保護者からのアドバイスなど

あくまで参考事例としての紹介だが、いいところ、できそうな部分をピックアップして、具体的に形にしていけたらと考える。とにかく、生徒たちにとって CS 委員が身近な存在になってくれたらうれしい。子どもたちが、もっと地域（の方々）を身近に感じられることを望みたい。

4. 報告事項

- ・生徒会選挙が実施され、新執行部が発足した。
- ・生徒会と CS との交流、コミ担を具体化していく手順、段取りを次回までに、学校側（校長）と CS 会長。職務代行 3 者で詰めることとする。
- ・図書室の更なる活用（課題）についても、具体的に検討・計画を進める。

5 協議事項：令和 5 年度教職員の異動（一般職）について、校長の報告をもとに意見集約を行った。

主な意見

<コミ担について>

- ・実現したらすばらしい。先生方をはじめ学校関係者の理解、協力は不可欠。
- ・事例を参考に、いいところ/できることから形にしていけばいいのではないかと案）「CS コミ担の日」「CS 担当クラス」などをつくり、「お互いの名前を覚える関係を第一ステージとする」、「保護者会で挨拶する」、「クラス付ではなく、学年付にする」など

<図書室活用について>

- ・いい本はたくさんある。毎日の学校生活のなかでの、手に取るまでの導線・工夫が必要（オープンスペースのレイアウト変更ほか）。
- ・予算が課題。学校施設予算内でやりくりすることが条件になってくる。
- ・先生方の仕事を増やさずに進める工夫が必要（司書教諭と相談しながら進める）。

<E S A Tー J（都立高校受験者に対する英語会話能力テスト）について>

- ・今年度からの開始が確定した（11 月 27 日実施予定）
- ・「まちがってもいいからしゃべろうよ」の方針から、まちがっちゃダメな試験がはじまろうとしている。しかも、結果の出るタイミングが志望校決定時期と被る予定。
- ・反対運動、署名運動等も起きている。
- ・これに対してどう考えるか（何かできることはあるかなど）意見交換

次回の会議日程

日時 【第 7 回】令和 4 年 11 月 1 日（火）17 時から
【第 8 回】令和 4 年 12 月 20 日（火）16 時から
会場 杉森中学校 北校舎 2 階 会議室